

## 厳かに不動の火祭り



不動の火祭りが、5月16日に密厳寺（池田町西山）で行われました。新しく完成された八角大不動堂の落慶法要があった後、境内に特設された大きな護摩壇に点火され、護摩供養が行われました。護摩壇には大きな炎が立ち上がり、祈願をかけた護摩木が燃えさかる大火の中に次々と投げ込まれました。火が小さくなつたあとは、その灰の上を歩く火渡りが行われ、たくさんの参加者が火渡りをし、厄除けや家内安全を祈りました。

## ひろがれ博愛の輪



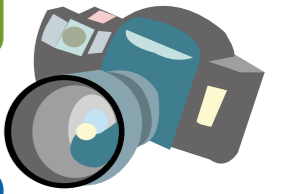
楽しみながら福祉を体感してもらおうと池田博愛会などが主催している第31回博愛まつりが、5月23日に箸蔵近隣公園周辺で開催されました。お祭りでは箸蔵小鼓笛隊の演奏や4月に開校した池田支援学校の学校紹介と校歌斉唱、地元はしくら連と徳島文理大学連、四国大学連の阿波踊り演舞がありました。また、各種バザーの出店などもありました。この日はあいにくの雨でしたが、会場には大勢の人が訪れ、各アトラクションを楽しんでいました。

## 下中さん世界選手権へ



三好市池田町出身の下中隆広選手（国土舘大学院）が、レスリング競技フリースタイル120kg級において、5月1日の明治乳業杯全日本選抜選手権大会でライバルを破り、9月にロシアである世界選手権大会の日本代表を勝ち取りました。昨年の国民体育大会と全日本選手権大会でも優勝しており、本人は次のソチ五輪代表も目指しているそうです。ぜひその夢を実現してほしいものです。下中選手のご活躍を期待しています。

# まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、  
どんなことでもいいので耳より  
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課  
☎0883-72-7646

## にし阿波を駆け巡る

県西部の2市2町（三好・美馬・東みよし・つるぎ）で、にし阿波アウトドアフェスタが5月1日と2日に開催され、三好市ではツール・ドにし阿波が行われました。3つのコース（50km・80km・110km）で200人が競い、池田湖水際公園を出発して美馬市やつるぎ町で折り返し、池田町西山など山間を走るスペシャルコースもありました。途中やゴールでは祖谷そばや半田そうめんなどが振る舞われ、全国から集まった選手は舌鼓をうっていました。



## 妖怪も川を楽しむ



第3回大歩危リバーフェスティバルが、5月22日と23日にウエストウエストで開催されました。またラフティングジャパンカップ第2戦も兼ねられました。そして地元のザ・リバーフェイスが活躍し、昨年に続き世界大会に出場するそうです。イベントでは、当日雨が降りましたが、妖怪パレードや妖怪バンドの演奏、体験ラフティングなど、大歩危地区ならではの楽しいイベントが開催され、とても賑やかな2日間となりました。

## 若い力で頑張ってください



新規学卒就職者歓迎式が、5月19日に池田総合体育館で開かれました。これは、今春学校を卒業し市内の事業所に就職した若者の門出を祝い、地域産業の担い手となることを期待して毎年行っているものです。式典では、俵市長らから激励の言葉ももらい、就職者も「与えられた仕事に全力を尽くします」と新たなスタートに向け誓いました。式の後、接遇対応の研修会が行われ、社会人としての身だしなみや言葉遣い、電話対応などを学びました。

## 薫風にメロディをのせて



第4回三好市文化まつり三野大会が、5月16日、三野体育館で開催され、三好市文化協会に加盟する市内各地区の団体や個人の方が参加しました。この日は邦・洋楽大会として、三好市民第九合唱団の合唱で始まり、コーラスや民謡、詩吟の声や、大正琴や三味線などの楽器の音が会場に響き渡っていました。また会場ではお茶席や、大作の迎え花、ちぎり絵、写真や書道などの展示作品もあり、とても華やかな雰囲気でした。

## 書林浴のすすめ



4月1日に開館した三好市中央図書館の開館記念講演会が、5月9日、池田総合体育館で開催されました。徳島ペンクラブ会長の山下博之氏を講師に迎え、森林浴のように図書館では書物に囲まれた書林浴があるということテーマに、本との出会いや自身の愛読書の紹介など書物の魅力をわかりやすく話していただきました。最後に、「いろいろな縁を生かして本との出会いはつかめるもの、本との出会いに図書館を大いに利用してほしい」と話されました。

## アメゴつかまえたよ



西祖谷山村の祖谷川で5月4日と5日、第25回西祖谷アメゴ釣り大会が開催されました。家族連れら約200人が集まり、8時の開始合図とともに一斉に川に駆け寄り、大物を狙って竿を出しました。実行委員会は大会前にアメゴとニジマス約2万匹を放流し、参加者は次々に川魚を釣り上げ、溪流釣りを楽しみました。アメゴのつかみ捕り大会もあり、子どもたちが水しぶきと歓声を上げながら懸命に追いました。

## 剣山に春到来



剣山に春の訪れを感じさせる、剣山山開きが5月1日、登山口の剣神社で行われました。剣山観光を進める会や近隣市町の関係者など約50人が出席し登山客の安全を祈願した後、氏子らがみこしを担いで境内から見ノ越駐車場まで練り歩きました。この日はミニコンサートや餅投げなども行われ、訪れた大勢の登山客とともにシーズンの幕開けを祝いました。四季折々の表情を見せてくれる剣山に今年も多くの人を訪れることでしょう。